

子ロバキッズひろば 個別クラス 支援プログラム

3月 期待

法人理念	✨キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。 ✨保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 ✨職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。		
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週火 9:00～10:00 / 13:30～14:30 毎週水 14:30～15:30 毎週木 13:30～14:30 送迎：無
支援方針	テーマ「期待」を通して時間の経過を促す。 小学校入学に向けて、小学校生活のイメージを膨らませるようなやりとりを行います。 これまでの写真を振り返り、「こんなことしたね」「こんなことがあったね」などと話します。また、鍵盤ハーモニカでチューリップを弾いたり、切り絵をしたり、ストラップづくりを通して手先の巧緻性の向上を促していきます。		

項目	支援内容	
本人支援	健康・生活	上着、ジャケットを一人で着る・服のボタン、ファスナーをとめる ジャケット、上着を一人で着る。ボタンの留め外しを自分でする、ジャケットのファスナーを自分であげる。排泄後に、ズボンにシャツを自分でいれる。
	運動・感覚	体を十分に動かし遊ぶ 10秒ポーズを行う、正中線を越えたポーズを取り組む、背中の数字あてゲームをする 体にシールを貼る、シールをとる 2つの動作がある活動をする 鍵盤ハーモニカでチューリップを弾く、切り絵をする、ビーズを使ってストラップづくりをする
	認知・行動	視覚、聴覚の短期記憶・長期記憶の向上 手順を見ながら折り紙をする、鍵盤ハーモニカを行う際に、簡単な音符を覚えて弾く 一年間の写真を振り返り、「このとき〇〇したね」などと話す
	言語 コミュニケーション	小学校への期待を話し合う 小学校の写真やランドセルをみながら、小学校がどんなところか話し合う 小学生になったら、どんなことをやってみたい？などこれからの生活について質問をする
	人間関係 社会性	外出先でのルールがわかり行動できる ドーナツ屋さんへ買い物に行く、店員に「こんにちは」「ありがとう」などと挨拶をする 道路を渡るときに左右の確認をする
歌・絵本など	歌「おおきくなったね」「一週間の歌」 絵本「ぐりとぐらの一年間」	
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)	近所の人に会ったら、挨拶をする。ドーナツ屋さんへ買い物に行く	
移行支援	就学先への配慮について検討する	
家族支援	モニタリング 個別支援計画	
職員の質の向上	大阪市社会福祉研修「吃音(どもった話し方)のあるこどもへの正しい理解と将来を見据えた支援」	
主な行事等		